

夏だ!シブコン 全国 63 会場に多数参加

静岡 (静岡) 支部 8月20日(日) ホテルアソシア静岡



↑大学からのお知らせに真剣に耳を傾ける参加者



↑支部役員が受け付け



↑挨拶に立つ吉田紹男支部長



↑支部役員と出張教職員



↑1年生のご父母・保護者のグループ面談

県を東西3つに分けた中央部の静岡(静岡)支部は、会員数273名。今年は122名が支部懇談会に参加されました。

9時の受け付け開始とともに、会場のスクリーンには大学の様子を紹介するDVDが流れました。9時30分、吉田紹男支部長の挨拶で会はスタート。午前中は教職員による大学からのお知らせ。DVDを鑑賞しながらの昼食をはさんで、午後からはグループ面談、個別面談を実施しました。また、県の雇用促進課職員によるUターン就職説明会のブースも設置されました。

この日をもって退任となる吉田支部長は無事に会を終え、「子供の入学が嬉しくて、大学と何かしら関わりたいと思い、支部役員を引き受けました。最後は支部長まで任せていただき、支部の皆さんの協力で楽しく任を務めることができました」と感慨深げでした。



↑個別相談



↑就職相談



↑Uターン就職説明会

毎年参加していますが、アットホームな雰囲気、大学のことを知ることができます。今日は単位についても詳しく教えていただき、「修学状況通知書」の見方もよくわかりました。

文学部4年女子の父
田畑丈文さん



家康が三度暮らした静岡市

会場は静岡駅から徒歩1分。駅前では、巨大な徳川家康像がお出迎え。家康は少年期、中年期、晩年の三度、人生の約3分の1を静岡市(当時の駿府)で過ごしている。

茨城 (県南) 支部 8月27日(日) ホテルグランド東雲



↑挨拶に立つ白石光浩支部長。続いて育友会を代表し野口和紀育友会副会長(手前右)、大学を代表して蔡苳錫経営学部部長(手前左)が挨拶を述べた



↑出張教職員と支部役員



↑DVD上映



↑昼食



↑個人面談



↑グループ面談



↑支部懇談会終了後の反省会

東京都心から会場最寄りのつくば駅まで、つくばエクスプレスで約50分。自宅から通学する学生も少なくない地域です。会員は272名。支部懇談会には49名が参加されました。午前は、教職員による大学からのお知らせと、大学の様子や就職活動体験談を伝えるDVDの上映を実施。その後、学部ごとのテーブルに分かれての昼食会では「うちの子、一人暮らししたら料理にはまっているみたい」「単位を落としたりけど大丈夫かしら」など、教職員を交えながら子供の大学生活の話に花が咲きました。昼食後は、グループ面談、個別面談が実施されました。

会を取り仕切った白石光浩支部長は、「専大に入ってよかったと子供たちが思えることが大事。お世話になっている大学の役に立てればという思いで活動している」といいます。来年も引き続き支部長を務めるとのことです。

1年次は、親元を離れしっかり勉強しているのか心配もあって参加しました。その時は、同じ気持ちのご父母が多いことに安心しました。今回2度目の参加ですが、個別面談では成績のことを聞きました。息子が近々帰省するので、先生から聞いた成績や就活に関するアドバイスはしっかり伝えたいと思います。

経済学部3年男子の父母
磯前勝則さん
喜代美さん



大賑わいの「まつりつくば」

8月最後の週末は、「まつりつくば」の開催日。つくば駅周辺ではパレードなどが行われ、多くの人で賑わった。

